

●ハンダ付けも体験

徳山高専のお兄さん、お姉さんたちとロボットを作って周南ロボコンに出よう。室積公民館・放課後子ども教室は十九日、ロボット製作教室を開いた。

徳山高専は市民ロボットコンテストを毎年開いているが、五年目の今年は『周南ロボコン』と改称した。徳山高専ロボコン学生実行委員会(日野尚武実行委員長)は、理科離れが進む中、多くの子供たちに「ものづくり」を通して科学の楽しさを知ってもらおうとロボット製作教室を企画。光市では室積公民館・放課後子ども教室の夏休み行事に協力する形で開いた。

一定以上の応募がある人気ぶりで、小中学生約三十人が参加し、周南ロボコン出場作品である釣りロボットの製作に挑戦。日野実行委員長は徳山高

ほっとこりす



専の生徒たちの指導を受けながら、徳山高専オリジナルキットを組み立てた。写真上。コントローラーの基板作りで初めてハンダ付けを体験するなど、苦勞しながらも楽しんで取り組んでいた。

ほっとこりす

★周南ロボコンを楽しんで

室積公民館・放課後子ども教室に協力してロボット製作教室を開いた徳山高専ロボコン学生実行委員長の日野尚武さん(光井七丁目)は「コンテスト出場者だけでなく、家族や来場者もみんな楽しんでいただけるイベントにしたい。ぜひ、多くの方に来てほしい」と十一月一日、徳山高専第二体育館で開かれる『周南ロボコン2008』をPRしている。

徳山高専機械電気工学科五年、学生実行委員長の活動が中心だが、NHKの全国高専ロボットコンテストに出場する二足歩行ロボットの製作にも取り組んでいる。

また、ボイスカウト活動にも熱心で、ボイスカウト光第一団ベンチャースカウト隊の一員。平成十八年度にはボイスカウト活動の最高峰である富士章を取



得した。二〇一五年世界スカウトジャンボリーの招致活動にも加わり、プロモーションビデオの山口紹介に出演。山口市きらら浜で開かれることが決まった世界スカウト会議(今年七月、韓国・済州島で開催)にも招致支援派遣団のメンバーとして参加、きらら浜開催が決まったときは、「涙が出るほど、うれしかった」といっ。東京のカメラ・事務機器総合ヌーカに就職が内定。スカウト活動は続けたいつもりで、「世界ジャンボリーにも何らかの形で参加したい」。